

## 労働基準監督官採用試験

厚生労働省では、一般の国家公務員試験とは別に、毎年、労働基準監督官採用試験を実施しております。

労働基準監督官は、労働者が安心して働ける職場環境を実現するため、事業主に法に定める基準を遵守させるとともに、労働条件の向上を図ることを主な任務とする専門職の国家公務員であり、原則として労働基準監督官採用試験の合格者から任用されます。

任官後は、厚生労働省、都道府県労働局及び全国各地の労働基準監督署に配置され、事業場への監督指導を行うなど労働基準行政の中核的業務を担います。

なお、労働基準監督官採用試験には、労働基準監督 A(法文系)と労働基準監督 B(理工系)のそれぞれの試験区分があります。

労働基準監督官の職務など詳しいことは、[厚生労働省ホームページ](#)をご覧ください。